

カラーセンサーをつかおう！

ここまでフォースセンサーと超音波センサーについて学びました。今回はカラーセンサーについて学びます。

カラーセンサーでは何を測ることができるのか聞いてみるとすぐに子どもたちは「色！」と答えてくれました。実際には色以外にも明るさなどを計ることができます。

まずは設計図を見ながらカラーセンサーを取り付けます。取り付けたセンサーは下向きについています。ワークシートの説明を見ながら、タブレットを使って色モードのカラーセンサーの値を測ります。

すると近づけるモノによって数値が変わることに気づいてくれました。

黒色のブロックをカラーセンサーの下に置いてみると0という表示になりました。色と数値に関係があるようです。そこでワークシートの指示に従ってどの色がどんな数値になるのかをチームごとに調べてもらいました。

さらにいろいろな色のブロックや消しゴムなどを当てると似ている色の数字が表示されたり「-1」のような不思議な数字が表示されたりしました。「-1」は計測できない色のときにあらわれます。





次にカラーセンサーを使ったプログラムを作ります。

カラーセンサーの当てた色によってロボットが走ったり止まったりするプログラムを作っていました。

子供たちは机の上に貼ったテープや、キットに含まれる様々な色のブロックを使ってプログラムが想定通りに動くかどうかテストしながら課題に取り組んでいました。

それでは、次回をお楽しみに！

エルプレイス
代表 玉水 亘
<http://www.lplace.jp/>